

京都・滋賀インデックス ファンド

(愛称:京(みやこ)ファンド)

運用報告書(全体版)

第17期(決算日2022年10月25日)

作成対象期間(2021年10月26日~2022年10月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式/インデックス型
信託期間	2005年11月10日から2025年10月27日までです。
運用方針	野村證券株式会社の金融工学等研究部門の発表する野村日本株地域別インデックスの京都・滋賀インデックスに連動する投資成果を目指すことで、信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。 株式の組入比率は、高位を基本とします。非株式割合(株式以外の資産への投資割合)は、原則として信託財産総額の50%以下とすることを基本とします。
主な投資対象	わが国の株式のうち、京都府及び滋賀県で重要な活動を行なっている企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期騰落率	京都・滋賀インデックス	期騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期(2018年10月25日)	15,559	85	△13.3	141.19	△14.2	98.0	—	6,679
14期(2019年10月25日)	16,963	170	10.1	154.11	9.2	97.9	—	9,068
15期(2020年10月26日)	20,252	200	20.6	184.39	19.6	97.9	—	9,696
16期(2021年10月25日)	22,462	225	12.0	205.06	11.2	97.9	—	16,426
17期(2022年10月25日)	20,652	200	△7.2	187.37	△8.6	98.1	—	21,402

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	京都・滋賀インデックス	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2021年10月25日	22,462	—	205.06	—	97.9	—
10月末	22,740	1.2	207.66	1.3	97.5	—
11月末	22,432	△0.1	204.89	△0.1	97.2	—
12月末	23,542	4.8	215.35	5.0	97.5	—
2022年1月末	21,475	△4.4	196.07	△4.4	97.5	—
2月末	21,127	△5.9	192.91	△5.9	97.4	—
3月末	22,002	△2.0	199.20	△2.9	97.5	—
4月末	21,094	△6.1	190.88	△6.9	97.2	—
5月末	21,327	△5.1	192.84	△6.0	97.4	—
6月末	20,706	△7.8	187.06	△8.8	97.4	—
7月末	21,596	△3.9	195.46	△4.7	97.3	—
8月末	21,307	△5.1	192.91	△5.9	97.5	—
9月末	20,167	△10.2	180.89	△11.8	97.1	—
(期末)						
2022年10月25日	20,852	△7.2	187.37	△8.6	98.1	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

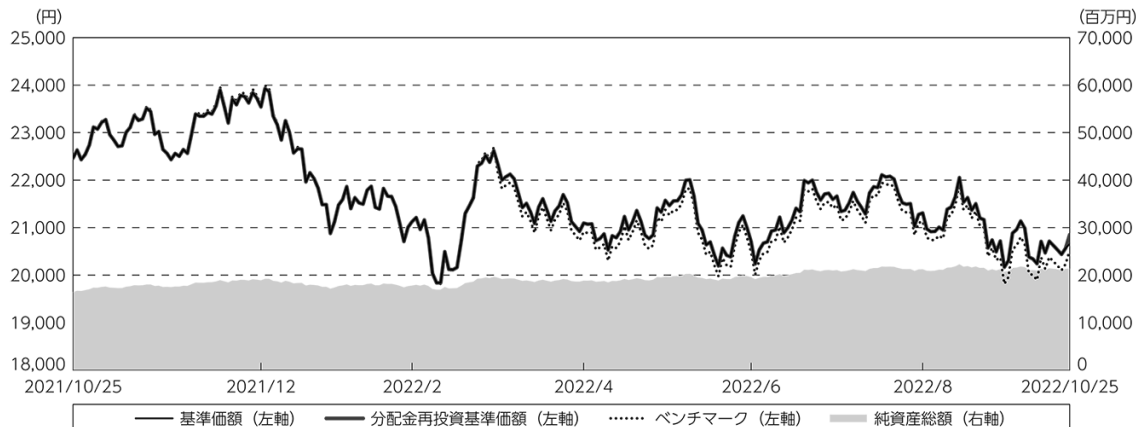
* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

※「京都・滋賀インデックス」は、京都府及び滋賀県を対象とした地域別インデックスで、「野村日本株地域別インデックス」のシリーズの一つです。「野村日本株地域別インデックス」とは、野村証券株式会社の金融工学等研究部門が作成している株価指数で、日本の株式を本社の所在地及び生産・製造拠点の所在等の重要な活動を行なっている地域に従って分類し、特定の都道府県を合せた地域毎に計測する株価指数です。

※野村日本株地域別インデックスの知的財産権とその他一切の権利は野村証券株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年10月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、京都・滋賀インデックスです。ベンチマークは、作成期首(2021年10月25日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

国内株式の株価の変動

○投資環境

国内株式市場は、期首より国内企業の2021年7-9月期決算が事前予想を上回る結果となり通期業績の上方修正も相次いだことなどが好感され上昇しました。2021年11月下旬には、新型コロナウイルスの新たな変異株で感染力が高いと思われるオミクロン株への懸念が高まったことなどにより下落しましたが、その後はオミクロン株の重症化リスクについて楽観的な見方が広がったことなどから上昇しました。

2022年1月以降は、国内でのオミクロン株による新型コロナウイルス感染の再拡大や、ウクライナを巡るロシアと欧米との対立、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻などを受けて下落しましたが、3月中旬以降は、原油価格上昇が一服したことやロシアとウクライナの和

平交渉が進展するとの期待が高まったことなどから上昇しました。

4月以降は、米国がより積極的に利上げを実施するとの見方が強まったことなどを受け下落しました。5月中旬以降は、米国の長期金利が低下したことや岸田政権の新しい経済政策への期待などから上昇しました。

6月中旬以降は、欧米諸国の金融引き締めによる世界景気低迷への懸念などから下落しましたが、7月以降は、円安米ドル高進行による輸出企業の収益改善期待や、FOMC（米連邦公開市場委員会）においてパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長が利上げペースの緩和を示唆したことで米国株式が大幅高となったことなどから概ね堅調に推移しました。8月下旬以降は、米国の金融引き締め局面の長期化観測が広がったことなどから下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

株式組入比率は、期を通じ高位に維持しました。

・期中の主な動き

京都・滋賀インデックスの動きに連動した投資成果を目指すため、京都・滋賀インデックスに採用されている銘柄に幅広く分散投資し、随時銘柄見直し及び銘柄間の投資比率調整を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

今期の基準価額の騰落率は-7.2%となり、ベンチマークである京都・滋賀インデックスの-8.6%を1.4ポイント上回りました。

主な差異要因は以下の通りです。

（プラス要因）

保有銘柄の配当が計上されたこと

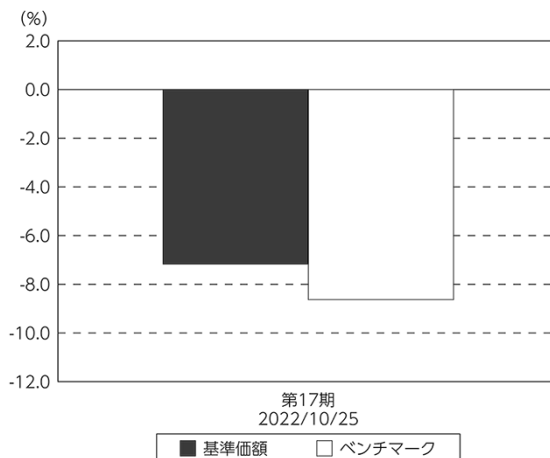
（マイナス要因）

ファンドでは信託報酬などのコスト負担が日々生じること

（その他、差異を生じた要因）

株式の組入比率が100%でないこと（市況の上昇時にはマイナスに、下落時にはプラスに作用）

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、京都・滋賀インデックスです。

◎分配金

収益分配金は、今期の経費控除後の配当等収益から決定させていただきました。
留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第17期
	2021年10月26日～ 2022年10月25日
当期分配金	200
(対基準価額比率)	0.959%
当期の収益	200
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,777

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後も、京都・滋賀インデックスに連動する投資成果を目指して運用を行なってまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年10月26日～2022年10月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 214 (89) (113) (12)	% 0.990 (0.413) (0.522) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等 ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用 (監 査 費 用)	1 (1)	0.003 (0.003)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	215	0.993	
期中の平均基準価額は、21,626円です。			

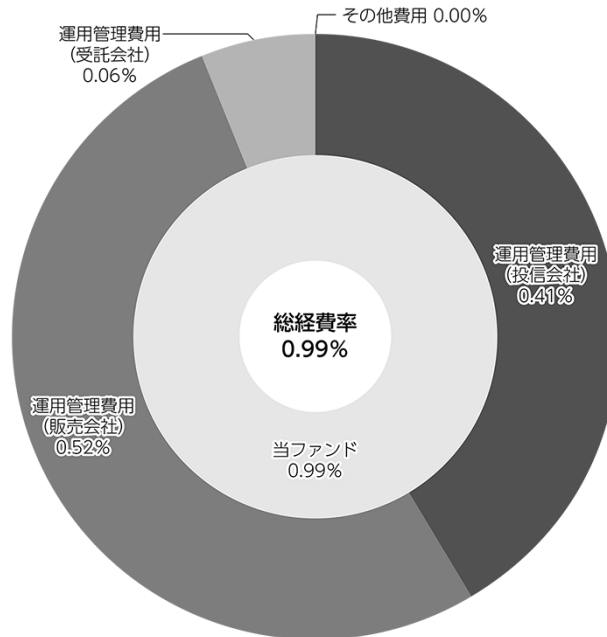
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.99%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年10月26日～2022年10月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		1,380	7,119,969	254	520,722
		(858)	(ー)		

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年10月26日～2022年10月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,640,692千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,575,434千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.41

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年10月26日～2022年10月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 7,119	百万円 ー	% ー	百万円 520	百万円 1	% 0.2

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 未 保 有 額
株式	百万円 3	百万円 ー	百万円 11

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	5千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.456千円
(B) / (A)	8.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2022年10月25日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (0.3%)			
コムシスホールディングス	0.7	1.1	2,673
大成建設	1.2	1.5	6,007
大林組	3.8	5.5	5,236
清水建設	4.1	6	4,434
長谷工コーポレーション	1.6	2.3	3,535
鹿島建設	2.8	4	5,536
大東建託	0.4	—	—
住友林業	1.1	1.5	3,417
大和ハウス工業	3.5	5.1	15,195
積水ハウス	3.6	5.2	12,729
きんでん	0.5	—	—
エクシオグループ	0.6	—	—
食料品 (1.7%)			
日清製粉グループ本社	3.1	4.6	7,327
カルビー	3.3	—	—
明治ホールディングス	0.7	1	6,130
日本ハム	0.7	1	3,605
アサヒグループホールディングス	2.7	4	17,060
キリンホールディングス	5.4	7.8	16,879
宝ホールディングス	98.4	143.6	149,487
コカ・コーラ ボトラーズジャパンホールデ	2.3	—	—
サントリー食品インターナショナル	2.1	3.1	15,484
日清食品ホールディングス	1.1	1.6	15,344
日本たばこ産業	27.4	39.9	97,894
ファーマフーズ	14.3	20.9	27,211

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
繊維製品 (0.5%)			
グンゼ	4.8	6.6	24,948
帝人	1.4	—	—
東レ	26.8	39.1	28,214
ワコールホールディングス	16.2	23.2	55,192
パルプ・紙 (0.0%)			
王子ホールディングス	5.9	8.7	4,584
化学 (1.4%)			
旭化成	10.1	14.7	14,009
昭和電工	1.4	2.1	4,573
デンカ	0.8	1.1	3,542
エア・ウォーター	1.2	—	—
三菱瓦斯化学	1.7	2.5	4,745
三井化学	1.7	2.5	6,960
三菱ケミカルグループ	7.4	10.8	7,219
積水化学工業	4.5	3.2	5,724
アテクト	2.2	3.2	1,670
第一工業製薬	5.3	7.7	14,884
三洋化成工業	11.6	16.9	71,402
タカラバイオ	59.3	86.6	144,189
日東電工	1.7	2.4	19,296
医薬品 (2.9%)			
武田薬品工業	32.5	47.4	178,792
塩野義製薬	6.4	9.3	62,570
日本新薬	28.1	41	303,810
ロート製薬	3.6	5.3	23,850

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
参天製薬	16.4	24	23,424
大塚ホールディングス	2	2.9	13,276
石油・石炭製品 (0.1%)			
E.N.E.O.Sホールディングス	17.3	25.2	12,416
ゴム製品 (0.4%)			
ブリヂストン	11	16	84,576
ガラス・土石製品 (0.9%)			
日本電気硝子	49	71.6	183,296
東海カーボン	2	—	—
TOTO	2	2.9	13,137
鉄鋼 (0.0%)			
JFEホールディングス	3.6	5.3	7,319
非鉄金属 (0.1%)			
三菱マテリアル	0.8	—	—
住友電気工業	10.3	15	23,340
金属製品 (0.2%)			
LIXIL	3.2	4.3	9,399
ヤマシナ	70.7	103.2	6,708
日東精工	9.8	28.7	15,383
機械 (2.0%)			
オーケーエム	2.2	3.2	3,571
小松製作所	12	17.5	48,133
日立建機	3.3	4.8	13,036
TOWA	12.3	18	32,166
クボタ	13.5	19.6	39,699
ダイキン工業	2.4	3.5	76,667
ダイフク	5.2	7.6	50,920
サムコ	4	5.8	18,299
フジテック	21	29.6	88,652
ニチダイ	4.5	—	—
日本精工	5.7	8.3	6,249
ユースン精機	8.8	12.8	8,998
三菱重工業	3.8	5.5	27,742
電気機器 (46.2%)			
日立製作所	3.4	5	32,855
三菱電機	13.2	9.6	13,603
湖北工業	—	6.5	50,765
日本電産	238.6	348.3	2,912,136
IPEX	9.2	13.5	17,158
日新電機	53.1	38.8	52,574
オムロン	80.1	116.9	821,923
シライ電子工業	6.9	10	4,600

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ジーエス・ユアサ コーポレーション	40.7	57.9	128,827
エスケーエレクトロニクス	5.6	8.2	10,258
日本電気	2	2.9	14,123
富士通	0.9	1.3	21,346
パナソニック ホールディングス	20.1	29.4	31,384
アズビル	4.5	6.5	26,195
堀場製作所	20.9	30.6	182,988
オプテックスグループ	18.6	27.1	54,606
ローム	39.5	57.6	602,496
京セラ	146.6	214.1	1,592,904
村田製作所	261.5	381.8	2,748,960
ニチコン	38.4	56.1	77,922
SCREENホールディングス	20.5	30	244,800
キヤノン	10.9	16	54,272
輸送用機器 (0.2%)			
川崎重工業	—	3.4	8,384
三菱ロジスネクスト	26.3	38.3	27,652
精密機器 (3.8%)			
島津製作所	123.9	180.9	699,178
HOYA	5.1	7.2	104,796
その他製品 (27.0%)			
凸版印刷	1.8	2.7	6,018
大日本印刷	1.7	2.4	7,190
NISSHA	25	36.6	63,464
野崎印刷紙業	10.6	—	—
任天堂	64.8	933.7	5,588,194
電気・ガス業 (0.4%)			
関西電力	23.1	33.7	37,979
電源開発	1	—	—
大飯瓦斯	14.7	21.4	46,652
陸運業 (2.7%)			
西日本旅客鉄道	3.5	5.2	29,910
東海旅客鉄道	2.1	6.2	105,834
西武ホールディングス	4.4	—	—
近鉄グループホールディングス	2.3	6.9	34,569
阪急阪神ホールディングス	5.2	7.6	33,592
京阪ホールディングス	4.6	—	—
日本通運	0.5	—	—
ヤマトホールディングス	2	2.9	6,313
SGホールディングス	239.9	175.1	354,402
NIPPON EXPRESSホールディン	—	0.7	5,166

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
海運業 (0.1%)			
日本郵船	0.9	3.9	11,154
商船三井	0.6	2.8	8,708
川崎汽船	—	2.2	5,407
空運業 (0.1%)			
日本航空	2.3	3.3	9,220
ANAホールディングス	2.5	3.7	10,678
情報・通信業 (2.0%)			
T I S	1.4	1.9	7,666
ネクソン	4.7	6.6	16,368
S H I F T	—	0.1	2,111
GMOペイメントゲートウェイ	0.4	0.6	6,306
システム ディ	3.2	4.7	7,082
チェンジ	0.4	—	—
マネーフォワード	—	0.4	1,488
野村総合研究所	1.6	2.3	8,291
メルカリ	0.8	1.2	2,757
B A S E	0.6	—	—
フリー	0.3	0.4	1,226
オービック	0.5	0.4	8,600
ジャストシステム	0.3	—	—
Zホールディングス	40.1	58.4	22,606
トレンドマイクロ	0.7	1.1	8,239
日本オラクル	0.3	0.5	4,115
伊藤忠テクノソリューションズ	1.3	1.8	6,390
大塚商会	1	1.5	7,042
ネットワンシステムズ	0.5	0.6	1,812
B I P R O G Y	0.6	—	—
日本電信電話	10.2	13.9	56,614
K D D I	12.1	17.6	77,475
ソフトバンク	25.1	36.6	53,728
光通信	0.1	0.2	3,572
GMOインターネットグループ	0.6	—	—
K A D O K A W A	—	1.1	2,946
東宝	1	1.4	7,252
エス・ティ・ティ・データ	7.3	10.7	22,598
S C S K	1.6	2.4	5,330
ソフトバンクグループ	9	13.2	78,526
卸売業 (0.9%)			
双日	1.3	1.9	4,250
アルフレッサ ホールディングス	1.2	1.6	2,636
神戸物産	1.4	2.1	6,468

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
メディカルホールディングス	1.3	0.9	1,623
アズワン	0.1	—	—
伊藤忠商事	8.3	12.1	47,286
丸紅	9.1	13.1	17,423
豊田通商	0.9	1.4	6,671
三井物産	8.6	12.2	39,918
住友商事	6.6	9.6	18,518
三菱商事	7.8	11.4	47,025
小売業 (1.5%)			
ローソン	0.5	—	—
日本マクドナルドホールディングス	0.7	1	5,100
M o n o t a R O	2.6	3.8	8,542
J. フロント リテイリング	3.5	—	—
マツキヨココカラ&カンパニー	0.8	1.1	5,940
Z O Z O	1.6	2.4	7,344
ウエルシアホールディングス	1.5	2.2	6,595
すかいらーくホールディングス	1.2	1.7	2,682
コスモス薬品	0.4	0.6	8,496
セブン&アイ・ホールディングス	4.6	6.8	37,923
ソルハホールディングス	0.2	0.3	2,529
FOOD & LIFE COMPANIE	0.6	0.9	2,268
良品計画	1.5	2.1	2,954
パン・パシフィック・インターナショナルホ	3.5	5.2	12,402
ゼンショーホールディングス	0.8	—	—
スギホールディングス	0.9	1.3	7,527
しまむら	0.2	—	—
丸井グループ	2.5	3.4	8,160
イオン	4.6	6.7	18,291
平和堂	14.4	18.9	35,191
ケーズホールディングス	1.4	—	—
ヤマダホールディングス	5.1	7.4	3,596
ニトリホールディングス	0.6	0.9	11,596
王将フードサービス	5.7	8.4	52,668
ファーストリテイリング	0.6	0.8	66,432
サンドラッグ	0.7	—	—
銀行業 (1.7%)			
滋賀銀行	13.1	19.1	50,500
京都銀行	37.4	54.5	306,290
証券・商品先物取引業 (0.1%)			
フューチャーベンチャーキャピタル	4.4	6.4	4,032
S B I ホールディングス	1.3	2.1	5,548
大和証券グループ本社	8.9	12	6,957

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
野村ホールディングス	16.9	24.7	11,853
保険業 (0.5%)			
かんぽ生命保険	1	3.1	6,798
SOMPOホールディングス	2	2.7	16,596
MS&ADインシュアランスグループホール	3.1	2.3	9,094
第一生命ホールディングス	5.9	7.9	18,584
東京海上ホールディングス	3.7	15.6	41,449
T&Dホールディングス	3.3	4.5	6,268
その他金融業 (0.8%)			
東京センチュリー	0.3	—	—
アイフル	238.7	348.4	135,876
オリックス	6.7	9.6	20,404
三菱HCキャピタル	—	11.2	7,112
不動産業 (0.6%)			
大東建託	—	0.5	6,995
長栄	—	3.2	5,475
ヒューリック	2	2.9	3,027
野村不動産ホールディングス	1	1.4	4,725
オープンハウスグループ	0.7	0.9	4,698
東急不動産ホールディングス	3.8	5.5	4,136
飯田グループホールディングス	0.8	1.1	2,313
Andoホールディングス	9.6	14.1	12,083
ジェイ・エス・ビー	2.6	7.7	29,760
三井不動産	5.1	7.3	20,323
三菱地所	7.3	10.6	19,551
東京建物	1.1	1.6	3,227
住友不動産	2.5	3.6	12,056

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
サービス業 (0.9%)				
日本M&Aセンターホールディングス	1.8	2.6	4,524	
エス・エム・エス	0.5	0.7	2,215	
パーソルホールディングス	1.2	1.8	5,398	
アマタホールディングス	—	12.6	9,815	
総合警備保障	0.3	0.4	1,500	
カカコム	1.1	1.6	4,032	
ベネフィット・ワン	—	1.2	2,574	
エムスリー	3.6	5.2	22,271	
博報堂DYホールディングス	1	1.5	1,918	
電通グループ	1.5	2.2	10,395	
ファルコホールディングス	2.8	4.1	7,187	
ユー・エス・エス	0.8	1	2,172	
サイバーエージェント	2.6	3.9	4,921	
楽天グループ	8.3	12.1	7,865	
テクノプロ・ホールディングス	0.6	0.8	2,672	
リクルートホールディングス	8.9	13	58,604	
日本郵政	9.9	14	14,000	
ペイカレント・コンサルティング	0.1	0.1	3,825	
エスユーエス	4.3	6.4	5,107	
T. S. I	—	1.1	2,491	
リログループ	0.8	—	—	
セコム	1.2	1.8	15,492	
合 計	株数・金額	2,988	4,972	20,985,877
	銘柄数<比率>	226	210	<98.1%>

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 20,985,877	% 96.5
コール・ローン等、その他	764,062	3.5
投資信託財産総額	21,749,939	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年10月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	21,749,939,743
コール・ローン等	583,214,943
株式(評価額)	20,985,877,170
未収配当金	180,847,630
(B) 負債	346,974,349
未払収益分配金	207,268,816
未払解約金	38,161,810
未払信託報酬	101,205,741
未払利息	691
その他未払費用	337,291
(C) 純資産総額(A-B)	21,402,965,394
元本	10,363,440,834
次期繰越損益金	11,039,524,560
(D) 受益権総口数	10,363,440,834口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,652円

(注) 期首元本額は7,313,090,220円、期中追加設定元本額は3,662,721,099円、期中一部解約元本額は612,370,485円、1口当たり純資産額は2,0652円です。

○損益の状況 (2021年10月26日～2022年10月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	443,281,549
受取配当金	443,349,124
受取利息	3
その他収益金	45,405
支払利息	△ 112,983
(B) 有価証券売買損益	△ 1,654,042,608
売買益	1,254,545,765
売買損	△ 2,908,588,373
(C) 信託報酬等	△ 191,551,259
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,402,312,318
(E) 前期繰越損益金	1,402,961,611
(F) 追加信託差損益金	11,246,144,083
(配当等相当額)	(12,830,619,763)
(売買損益相当額)	(△ 1,584,475,680)
(G) 計(D+E+F)	11,246,793,376
(H) 収益分配金	△ 207,268,816
次期繰越損益金(G+H)	11,039,524,560
追加信託差損益金	11,246,144,083
(配当等相当額)	(12,830,619,763)
(売買損益相当額)	(△ 1,584,475,680)
分配準備積立金	1,447,423,085
繰越損益金	△ 1,654,042,608

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年10月26日～2022年10月25日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年10月26日～ 2022年10月25日
a. 配当等収益(経費控除後)	251,730,290円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	12,830,619,763円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,402,961,611円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	14,485,311,664円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	13,977円
g. 分配金	207,268,816円
h. 分配金(1万口当たり)	200円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	200円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。